

2026年度 予算のポイント

令和8年第1回定例会は3月23日に市長提案をすべて可決いただき、閉会しました。ただし、令和8年度一般会計予算については、都市計画道路の調査研究に関する委託費の予算を削除する「組替え動議」が賛成多数で可決したことを踏まえ、6月の市議会定例会で当該予算を削除することになります。

一般会計546億円 主な新規&拡充事業

多様性を包摂し、ちがいを 力に換えるまちを目指す

TOPICS

●多様な学びの支援

校内教育支援センター、全校実施へ

様々な理由で学校に通いづらい状況にある児童・生徒がより登校しやすく、安心して学校生活を送ることができる校内別室指導教室及び校内教育支援センターを統合・整理し、全校実施をめざします

東中学校に「チャレンジクラス」を設置

東中学校にて通常学級とは別に学級を編成の上、正規教員を複数名配置するチャレンジクラスを設置します

TOPICS

●インクルーシブデザインに 配慮した公園へ

梶野公園、栗山公園及び三楽公園を、障がいの有無に関わらずすべての子どもと保護者同士が、誰でも遊ぶことができる場として活用し、地域コミュニティの醸成及び地域共生社会のプラットフォームになることをめざします



子どもや若者の意見表明の機会創出と 長期的な地域人材育成の推進

TOPICS

●子どもの権利の日制定

子どもの意見表明の機会創出及び、全市的に条例の理念をより一層浸透させるため、小金井市として「子どもの権利の日」を制定し、さらなる権利推進をはかります

TOPICS

●小金井市わかもの気候市民会議

これからの未来を担う若者世代を中心に気候変動について自分ごととして考える「小金井市わかもの気候市民会議」を開催します



子どもの権利を
推進!

スマート自治体への転換をめざし DXとAIの活用を徹底的に推進

TOPICS

●市民サービスの向上・拡充／ 市役所業務の変革

- 母子アプリの導入
- 図書館本館公衆無線LAN設置
- R7年度から試行実施をはじめた粗大ごみ申込のオンライン化
- 伝票会計事務のBPR(ビジネスプロセス・リエンジニアリング)を実施
- 市立保育園の登降園管理システム活用=連絡帳の電子化等業務効率を向上させる
- AI議事録の徹底活用、AI-OCR・RPA活用事業
- 出退勤管理&人事評価等の事務手続きに関するシステムが稼働

安心安全なまちを目指し、事故防止、 防犯、防災・減災施策を強化

TOPICS

●事故防止、防犯、防災&減災

- プール事故検証報告書を受けて市の「対応方針」に基づき安全管理を徹底
- 上水公園グラウンドの整備
- 清里山荘の厨房エアコン工事
- 防犯機器設置補助の継続
- 防災フェスタの内容を進化
- 消防団ポンプ車を順次更新
- トイレカー導入に向けた検討

市民の生命・
身体・財産を
守る!



その他の予算

市営駐輪場の新札・キャッシュレス対応／井戸の水質検査(PFOS/PFOA等)／木造住宅耐震助成／認可保育所等指導検査体制の強化／桜町上水会館冷暖房設備改修工事／ICT機器を活用した高齢者見守り支援／コンテナ型公衆喫煙所の設置／ふるさと納税の拡充 等

白井とおる Vol.1 サポーターズマガジン

2026年5月15日発行 発行:白井とおるサポーターズ お問い合わせ:shiraisupporters@gmail.com

新しい小金井市に 向けて、前進!

PROFILE

小金井市長 白井 亨 | しらいとおる |

1975年生まれ／大阪府枚方市出身／関西大学卒業／政党無所属・市議(会派:小金井をおもしろくする会)を3期途中まで務め2022年11月27日より小金井市長／日本最大の政策コンテスト・マニフェスト大賞実行委員長(2020年、2021年)／民間企業にてコミュニケーション・プランニング、企画・営業／中高生2人の子育て中／元高校球児／家事担当:朝食と長男の弁当づくり、週末の晩ごはん、洗い物全般／早朝ランニング／読書／国家資格キャリアコンサルタント／座右の銘「自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えよ」



白井とおる
サポーターズ
Shirai Taoru Supporters

本人がSNSで随時、情報発信!



公式LINE
はこちら

これまでの市政運営を振り返って

課題と向き合い続けた3年半

2022年10月、前市長は市立保育園5園のうち2園を廃園する条例を、議会の議決を経ずに専決処分し、それを承認するか否かの議案が圧倒的多数で「不承認」となったことから責任を取って辞職、突然の市長選挙となりました。私が市長選に出馬を決めた当時、「よくこんな火中の栗を拾うね」と多くの方から言われました。保育園問題のほかにも、困難な課題が山積していたからです。しかし、私は市議会議員の時から、そこに課題があるのに具体的にその解消に向けたアクションに繋がらないことにジレンマを感じてきました。「自分だったらこういう風にやるのにな」とイメージしていました。とはいえ、市長になってみるとすべてが思うようにいくわけは当然ありません。ただ、私がずっと心掛けてきたことは、課題を放置せず徹底的に向き合うことと、うまくいかない事があっても悲観せず、その状況下での最適解や、できることは何かを考え行動することです。

小金井市に移り住んで約19年。今から15年ほど前までは政治に無関心な市民だった私が、子育てを機に小金井市に縁ができ、約8年の市議会議員活動を経て市長となり3年半が経ちました。まだまだ道半ばですが、様々な立場の市民や団体等と対話を重ね協働し、地域の皆様のご協力のおかげで、一步一步、市政は着実に前進していると感じています。

白井 亨



毎月、市民と対話。

就任した直後から、毎月「みんなのタウンミーティング」を開催(2026年4月現在通算40回)。土日の対面開催に加えて定期的に平日夜にオンラインで開催するなど、多様な立場の方が参加できるように工夫しています。

「4つの重要課題」への取り組み状況

2022年の市長選挙で掲げた「4つの重要課題」については、市民や議会の皆様と対話を続け、その時点での最適な手段を考え軌道修正し、一つひとつ答えを出すことを念頭に取り組んできました。

新庁舎&福祉会館

設計再開→建設予算可決も、2度の入札中止で再調整

ストップしていた実施設計を2年ぶりに再開し、2024年12月の市議会では建設工事予算および庁舎位置を決める条例を可決いただきました。ところが建設業界の供給体制の課題や建設物価上昇の影響により、入札は2度応札者なしで中止に。建設業界の供給不足を踏まえ、事業者の動向や建設費を改めて見定め、2028年に、可能であれば2027年に3度目の入札ができるよう調整しています。



市立保育園 廃園問題

議論の末に2園は廃園。市全体の保育の質の維持・向上の仕組みを構築

就任直後の市議会にて、前市長により専決処分された条例を元に戻す条例を提案するも否決となり、議会意思を重く受け止める厳しい船出となりました。その後、市立保育園の在り方検討委員会を立ち上げ新たな方針を策定し、それに基づいた条例を2025年9月に議会で可決。2園は予定通り廃園するも、残る3園で市立保育園の役割を果たし、市全体の保育の質の維持・向上へ取り組む仕組みを形づくりしました。令和8年度から、課題であった市独自の指導検査実施へ着手をはじめています。



2本の都市計画道路

3・4・1号線「見直し」、3・4・11号線「必要性は否めず」と結論

中止・見直しを公約に掲げていた2本の都市計画道路(3.4.1号線、3.4.11号線)について、東京都へ見直し等を要望するためには明確な根拠が必要であることから、市独自で当該路線の整備の必要性について多角的に検証。その結果、3.4.1号線は「一旦中止」を、3.4.11号線は「整備の必要性は否めない」と結論。その上で国分寺崖線周辺の自然環境への影響を軽減できるよう、働きかけていくとしました。



物価高騰への対策

市民の暮らしと事業者の仕事を守る、様々な支援を実施

就任後即座に、子ども1人あたり5,000円のQUOカード配布を実施。住民税非課税世帯等を対象とした給付事業に均等割のみ課税世帯を市独自で対象に加えたこと、価格転嫁できない市内福祉系事業者への支援金、中小企業向け燃料費高騰補助事業等、あらゆる方面の支援に取り組みました。2025年はキャッシュレス決済ポイント還元事業、今年は全市民に5,000円の現金給付を決め、現在給付手続きを進めています。



すでに解体工事がはじまっています

武蔵小金井駅北口東地区再開発、始動！

武蔵小金井北口が生まれ変わります。完成が待ち遠しい！



220の市立公園をまるごと指定管理委託

公園の魅力向上と適切な管理を実現！

公園とともに環境楽習館&滄浪泉園の指定管理委託で、楽しい催しの数々。交流や地域の居場所へ変貌！



子育てしやすいまちへ！

産後ケア事業の大幅拡充！

「宿泊型」&「日帰り型」施設の充実及び「訪問型」の新規実施。大人気の利用者ニーズに応える！

不便を解消！

粗大ごみオンライン申込開始！

今年2月下旬から、24時間オンラインから粗大ごみ収集の申し込みができるようになりました！



小中学校のトイレ3K問題への対応

洋便器率80%を前倒し達成

目標を1年前倒しで洋便器整備を進め、80%を達成。今後は臭いや乾式トイレ化の質的改善をめざす。

防災・減災・防犯にさらに取り組む

市民の安全安心、災害対策を強化へ！

防災安全担当部長を任命。消防庁から職員派遣を受け入れ取組みを強化。防犯機器設置補助事業の実施。



年間500万円の収入に！

清掃関連施設にネーミングライツ導入！



R7年3月に稼働したプラごみ・缶・ビン等の中間処理施設を「メタウォーターサステナブルパークこがねい」と命名権を導入。

市政や地域の課題・取組みを「見える化」

市報こがねい誌面リニューアル！

その他にも、広報改革として公式LINEアカウントの開設・運用、市公式ホームページのリニューアルを実現！



名勝を観る花見客のため駅ができればまちは発展

(サクラ) 名勝小金井・名勝指定100周年記念事業の実施

2024年12月に盛大な記念式典を行い、多くの地域団体の皆様にも関連事業のお力添えをいただきました。



実績

山積する課題解決&魅力の再構築へ着手

就任以来、「4つの重要課題」にとどまらず、各分野における課題解決や組織改革を進めてきました。多くの実績がある中で、ピックアップして紹介いたします。

官民共創を推進！多くの協定を締結

<包括連携、災害時、その他連携協定の締結先>

抜粋

- 辻調理師専門学校 東京の運営法人・学校法人辻料理学園
- 東京ガス株式会社、東京電力パワーグリッド株式会社
- 日本郵便株式会社
- FC東京を運営する東京フットボールクラブ株式会社
- NPO法人自殺対策支援センター(ライフリンク)
- 東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会及び各弁護士会多摩支部
- 学校法人日本リハビリテーション学舎
- 一般社団法人日本シングルマザー支援協会
- 桜川市(茨城県)、長久手市(愛知県)



行政だけでは多様な市民ニーズに応えられません。市民を守るため、また新たな価値創造のため、様々な団体と協定を結ぶなどにより、新しい取組みを進めています。